

週刊 タバコの正体

下のような掲示を目にした事はありませんか。タバコの有害性が広く社会に浸透している現代では、このような掲示をしている施設がたくさんあります。大勢の人が集まる施設はもちろんですが、一般企

業の社屋や工場内においても終日禁煙のところが多く、少なくとも指定された喫煙場所以外ではタバコを吸えません。

そして、次の写真を見て下さい。入口の前に行列ができています。「入口」の隣の表示をよく見るとタバコのマークがありますよね。喫煙者たちはタバコを吸うために喫煙所に並ばなければならない事もよくあるようです。

当施設ご利用時のお願い



皆様のご協力をお願いいたします。



さらに、現在開催中の大阪・関西万博においては、会場内に喫煙所がまったくありません。唯一場外に設けられている喫煙所も東西にあるゲートの片方のみで、もう一方のゲートから 1 kmも離れているのです。

いかかですか、タバコを吸える場所は限られ、吸う場所を確保するのに労力がかかる事がわかってもらえたでしょうか。



ニコチン依存症になってしまうと、毎日ニコチン切れによるストレスに見舞われる上に、苦労してタバコを吸わなければならない生活が待っています。

だから、タバコはやめておきましょう。

産業デザイン科 奥田 恭久